



品川翔英小学校

〒140-0015 東京都品川区西大井1-6-13

TEL: 03-3774-1151 (代表)

<http://www.shinagawa-shoue.ac.jp/primaryschool/>



一人ひとりの未来をひらく力を育みます

SHINAGAWA SHOUEI ELEMENTARY SCHOOL

SCHOOL GUIDE 2026





品川から世界へ、未来へ、 英知が飛翔する

「体験・探究学習、主体的な学び」を
大切にする学校へ

私たちの学校では、教育とは“短期間の成果”を求めるだけのものではなく、子どもたちが“主体的に学び続ける力”を育むことが大切だと考えています。小学校の6年間は、興味を持ち、挑戦し、学び、時には失敗を経験する貴重な時期です。この時期にどれだけ多くの体験を積み重ねることができるかが、その後の学びの土台となります。

何かに夢中になった経験、自分で考えた経験、自ら問いを立て、探究した経験を通して、子どもたちは未来に向かって自分の道を切り拓いていきます。さらに、知識やスキルの習得だけではなく、友達との関わりの中で、相手を思いやる気持ちを育み、協力することの大切さを知ること、欠かせない学びです。

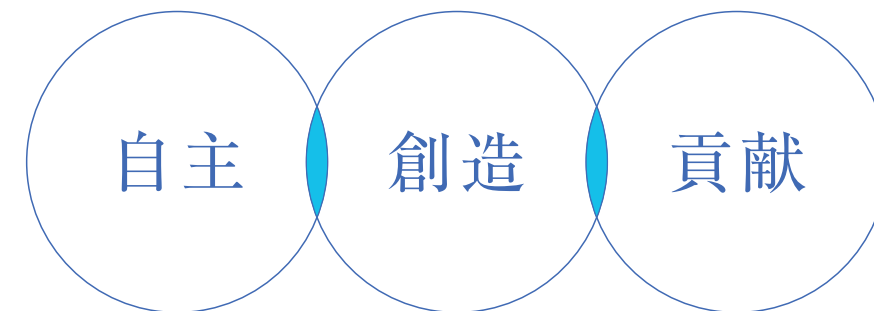
私たちの役割は、長期的な視点を持ち、子どもたちの成長を支えることです。もちろん、物事の「結果」も大切ですが、そこに至る「過程」こそが、最も重要な学びの要素であり、私たちが大切にする教育の本質です。

小学校時代は、子どもたちの心にさまざまな体験という種をまく時期です。その小さな種が、時間とともに芽を出し、花を咲かせ、学びの実を結ぶ。知識だけでなく、他者を思いやる心や、自ら考え行動する力を育んだ子どもたちが、より豊かな人間性を備えた姿で未来へと歩いていくことを願っています。

学園長
小野 時英



〔校訓〕



自主的に未来
を切り拓く力 新たな価値を
創造する英知 未来へ飛翔し
貢献する心

世界で活躍する力と未来を生き抜く力を身につける

〔教育方針〕

頭・心・体のバランスの取れた教育

頭

知性が
世界を広げる

独自のカリキュラムで知力を育む週5
日制の授業を行っています。一人ひと
りに適した学習方法を見つけ、6年間
を通して学力向上を目指しています。

▶ P 05

心

感性が
希望を育てる

学校生活や行事を通して人の役に立
つことの喜びや、仲間と一丸となっ
て取り組む達成感などを学び、大切
な心を育んでいきます。

▶ P 07

体

健全な体で
未来へ踏み出す

体は、頭と心をいつも支えています。
本校では、運動を通じて、継続する
大切さや、課題を発見し克服する意
欲を高める活動を行います。

▶ P 09

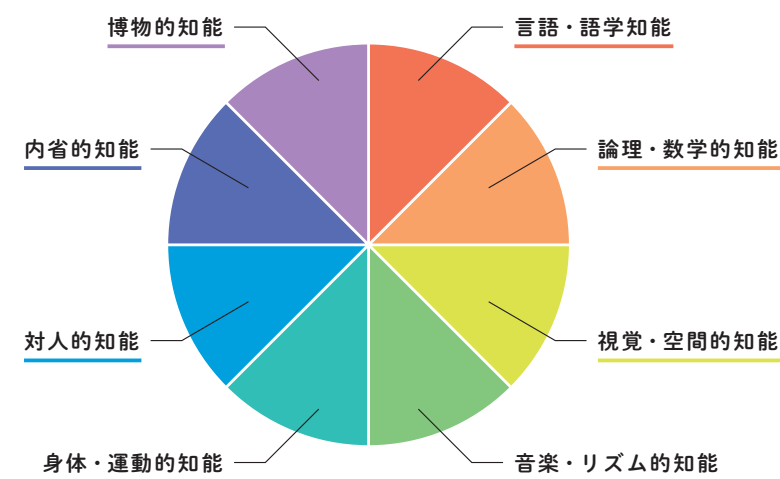
新しい品川翔英小学校の 特色ある教育

世界で活躍する力と未来を生き抜く力を身につける

変化が大きく、先行きが見えない未来や言葉も文化も違う多様な世界で活躍するために必要となるのは、知識の量ではなく、問題を発見し、解決していくための力です。そのため本校では、体験・探究学習を教育の中心におき、子どもたちの力を引き出す教育へと進んでいきます。

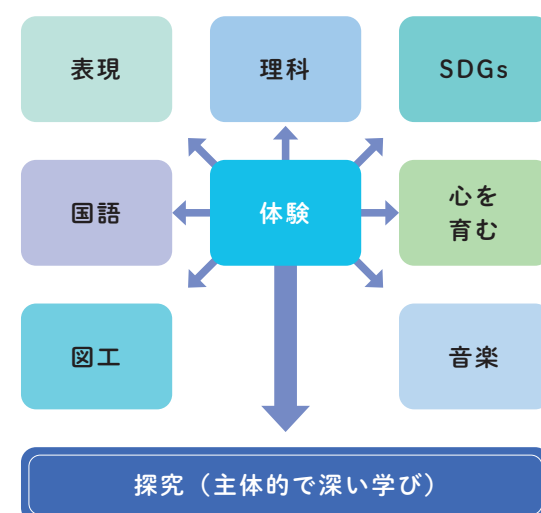
体験を通して8つ知能を伸ばす -MI理論-

MI理論とはハーバード大学のハワードガードナーが提唱した多重知能理論（マルチプルインテリジェンス）です。それは「人間には8つの知能があり、どれも後天的に身につく」という理論です。
本校では8つの知能を同じように評価し、伸ばすことを目標に体験・探究学習を行います。そして教員はこの8つの知能を等価値のものとして、評価することで、子どもたちの個性の伸長を支援するのです。



※ Howard Gardner's OFFICIAL AUTHORITATIVE SITE of MULTIPLE INTELLIGENCE 参照

体験学習から探究学習へ



体験で見つけた課題や問題点を授業で取り上げ、進化・深化させます。そして、その中から一人ひとりが見つけた興味・関心の方向性を見つけ、探究の課題を決定し、個々の学びを起動させていくのです。



■ 体験・探究の時間 Shouei's Time(週3時間)

1年生より、特活の時間などを利用して、週3時間の体験・探究の時間Shouei's Timeを設けます。

	月	火	水	木	金
1	英語	英語	国語	国語	国語
2	国語	国語	国語	国語	国語
3	道徳	算数	算数	算数	算数
4	生活	生活	Shouei's Time	体育	体育
5	体育	音楽		音楽	国語 / 書写
6	図工				図工

※ 1年生の時間割案です。Shouei's Timeが毎年必ず水曜日の4～6時間目にあるわけではありません。

■ 50の体験×100人の大人との出会い

「50の体験 100人の大人との出会い」をキャッチフレーズにたくさんの体験をしていきます。たくさんの体験をすることで子どもたちの中にある「学びを発動」させる種を見つけるのです。

■ 学びを深める6つの体験・探究学習プラン

・品川から世界へ

地域の歴史や産業を学び、世界とのつながりを考える。

・地球から宇宙へ

宇宙の不思議や科学技術に触れ、地球とのつながりを探る。

・食の未来を考える

農業や食文化の体験を通じて、持続可能な社会を学ぶ。

・ドローン・ロボット技術を学ぶ

最先端のテクノロジーに触れ、創造力を育てる。

・世界に友達を作る

国際交流を通じて異文化理解を深める。



・里山を考える

地域活性化や自然環境の保全について学び、社会貢献の意識を高める。



■ アウトプットの工夫で、伝える力を高めます

一人ひとりが探究したことをアウトプットすることが大切です。探究したことを元に他者に伝え、フィードバックをもらうことで、探究は進んでいきます。そのため、発表の機会を多くしていきたいと考えています。
また、プレゼンテーションや小論文などの言語によるアウトプットだけでなく、音楽、詩歌、ダンス、絵画、造形から図表、グラフ、データサイエンスまで、目的に合わせた伝えるスキルを増やし、コミュニケーション力向上につなげていきます。





知性が世界を広げる



授業に児童主体の学びを大きく取り入れます

一般的な授業においては、今までのインプット講義型のティーチングから、児童主体の学びを大きく取り入れていきます。もちろん小学生は、身につけなければいけない必須な基礎学力が多く、しっかりと教えるインプットも欠かせませんので、児童主体の協働的で、深い学びとのバランスをとりながら時間をかけて、理解と定着が深化するように学びます。

インプット講義型ティーチング	→ 高学年	インプット講義型ティーチング	探究型コーチング・学び合い・自由進度学習
	→ 中学年	インプット講義型ティーチング	グループ学習・自由進度学習
	→ 低学年	インプット講義型ティーチング	ペア学習・グループ学習

高い学力・基盤学習は豊富な授業量でサポートする

授業の質を上げ、楽しむことで学ぶ意識を高めるだけでは、学力は定着しません。小学生に必須の学力を高めるために理解と定着の時間が必要です。そのため本校では以前から授業量を公立小学校に比べて約1000時間多くとっています。

品川翔英小学校

986 時間	1050 時間	1120 時間	1200 時間	1260 時間	1260 時間
-----------	------------	------------	------------	------------	------------

公立小学校

850 時間	910 時間	980 時間	1015 時間	1015 時間	1015 時間
-----------	-----------	-----------	------------	------------	------------

6年間で **1091** 時間の差 [約1年分の授業]

楽しい学びの工夫

小学校は学びの入り口ですから、興味関心を引き出し、学ぶことが楽しくなることが大切です。楽しい気持ちで、学びを起動し、駆動していくのです。そのため、授業の中にもゲームや歌、カルタや学習アプリなどを取り入れて楽しくドリルをしたり、ペアワークやグループ学習などのアクティブラーニングを取り入れたりするなどしていきます。

専門性を重視した指導システム

本校では、専科担任制を取り入れています。専門の教師に指導を受けることで、高度な内容への挑戦が可能となり、学力向上と技能の習得、さらには向上心の育成にも効果をあげています。



オリジナルテキスト

オリジナル教科書や高学年問題集などは、中学受験を目標にしてきた本校の財産ですから、本校の新しい教育に沿って適宜改定、取捨選択しながら、高い学力を身につけるために使用を継続していく予定です。



個別指導

授業の中で、小テストを行い、一人ひとりの児童の理解度を確認しながら授業を進めていきますが、十分理解ができなかった児童には個別指導で基盤学習の定着を図ります。





知性と教養ある市民としての振るまいができるようになる

知性と教養のある市民としての振るまいができるよう、「自主性、協働性、創造力、貢献する力」を学校生活や行事を通して、学んでいきます。

	自主性	協働性	創造	貢献
目標	自分で考えて行動できる	協力して行動できる	生活をよりよくする工夫ができる	自分の力を他人や集団のために使うことができる
低学年	身の回りのことが一人でできる	挨拶ができる クラスの友達と一緒に学校生活を送ることができる	身の回りのことを工夫して行える	学校生活に慣れることができ、身近な人に親切にできる
中学年	与えられた自分の役割を果たすことができる	協力し、目標を達成することができる	役割の中で工夫、改善を行うことができる	所属する立場において、積極的に役割を果たすことができる
高学年	自分で必要なことを判断し、行動することができる	目標を達成するために必要な人を集め、協力して取り組める	工夫改善のために、課題発見、解決を行うために必要な方法を選べる	多様性を認め、弱者を含め他者のための活動ができる

感性が希望を育てる



一人一役の精神

一人一役の精神で学校生活を過ごし、行事や係活動を行うことで人や社会の役立つこと、貢献することの喜びを実践的に学びます。



委員会活動

3年生以上は学年を縦割りにして委員会活動を行います。この活動を通して人や社会に貢献する気持ちを持ちます。



日直活動

良いクラス作りを目指す日々の活動を通して、リーダーシップとフォロアーシップを学び協働性や貢献する力を身につけます。



清掃

近年、有効性が注目されている清掃活動を通して、環境整備に目を向け、より良い環境を作るために協働しながら、作り上げていく経験を通して、社会性を身につけます。



100年以上活躍できる体と運動を楽しむ心を育成する

	個人	集団	運動を楽しむ
目標	個人の運動能力を高める	集団での運動能力を高める	すべての運動を楽しんでできるようになる
低学年	体を動かすことに慣れ、基本的な運動能力を養う	ルールのある遊びを通じて順番を守るなど協力する力を育てる	・遊びの要素を取り入れ、「楽しい!」と感じさせる運動をする ・個人だけでなく集団での身体活動が楽しくできる ・自主的に楽しく運動できるようになる
中学年	基本的な動きをスムーズにし、運動のバリエーションを増やす	ルールを理解し、運動を通じて協力や競争を学ぶ	・遊びの要素を取り入れ、「楽しい!」と感じさせる運動をする ・個人だけでなく集団での身体活動が楽しくできる ・自主的に楽しく運動できるようになる
高学年	個人の体力・技術を向上させ、自主的に運動できる力を身につける	チーム競技やルールのある運動で協力・戦略的思考を養う	・遊びの要素を取り入れ、「楽しい!」と感じさせる運動をする ・個人だけでなく集団での身体活動が楽しくできる ・自主的に楽しく運動できるようになる

健全な体で 未来へ踏み出す

運動会

日頃の運動の成果を発揮する大運動会は9月にあり、仲間と協力すること、一生懸命に取り組み達成感を得ることを目標に行われます。高学年男子の「はんと棒」、女子の「大縄とび」、運動会を華やかにする「ダンス」など見応え充分です。



水泳

水泳は、けがをしにくい全身運動で、心肺機能を高める働きがある活動です。本校では、天候に左右されずに使え、床が昇降式で学年によって水深を1.5m～0mまで調整できる温水プールで、計画的かつ安全に目的に合った水泳指導ができます。



10分間走と1000m走

毎週水曜日に全校児童で、音楽に合わせて10分間走ります。周回数をカードに記録し、目標を持って走ります。3年生以上が全員参加する1000m走記録会では、前年度の記録を上回ることを目指し、継続することの大切さを実感しています。



縄跳び大会

学年の壁を越えた児童の交流の場です。前・後ろとび、前・後ろ二重とび、前・後ろあやとびなどの記録を取り、優秀者を校内で表彰します。体力増進だけでなく、継続することの大切さ・粘り強さといった精神力も養う効果を上げています。



英語教育

3つの目標

1. 「話す、聞く、読む、書く」4スキルを向上させ、英語を実践的に使用できるようになる。
2. 自信を持って、英語でコミュニケーションできるようになる。
3. 英語の学びを楽しむ。

英語教育の特徴

小学校の英語授業は
週2時間実施

英語の授業は
ネイティブ教員2人の
チームティーチング

授業は1年生から
オールイングリッシュで実施

英検は年1回必修で実施。
対策講座も行う

ネイティブ教員は正教員なので、
授業外でも英語に触れる機会が多い



〈イングリッシュサマーキャンプ〉

目的

- ① 英語力の向上
- ② 異文化体験、多様性の理解
- ③ コミュニケーション力の伸長

参加資格

10才以上の希望者

プログラム

- 夏休みの2週間 英語圏の国へ研修旅行をする
- 午前中は語学研修、午後はアクティビティ
- 宿泊は英語スピーカーの家にホームステイ



中学受験指導の再構築

1. 中学受験で必要とされる高度な学力をつける。
2. 「体験・探究学習、主体的な学び」で児童一人ひとりの進学の方角性を決定。
3. 児童の個性に合わせた進路を教職員と一緒に考える。
塾の選び方や付き合い方などもアドバイス
4. 他校中学受験も品川翔英中学受験も同じように支援する。
品川翔英推薦入試でサポート（合格の権利を持ったまま他校受験が可能）

特別教育 活動

個性を生かし能力を伸ばす 放課後の時間です。

AFTER SCHOOL PROGRAM

小野の子クラブ

全学年を対象に土・日・祝日と12月29日から1月3日を
除き実施。通常時は放課後～19:00、長期休暇や学校休
業日は8:00～19:00に実施。レギュラーコース／指定
課外教室コース／1日スポット利用が可能。専門のスタッ
フにより学童預かり、学校の施設を利用して多彩な学び
やいろいろな遊び、運動など「楽しくてためになるプロ
グラム」を行っています。お弁当給食の利用も可能です。
大井町駅へのスクールバスは17:00、17:30、18:30の
3便です。



翔英ゼミ

頭

月曜日～金曜日実施のiPadを用いた、国「こと
ばの学校」、算「さんすう教室」、英「YOM-TOX」
の放課後学習支援
プログラムです。
小学1年生から通
える学内塾といえ
るもので、学校と
連携し、きめ細か
く指導します。



花まる学習会

頭

毎週木曜日15:30～17:00、1～3年生を対
象に実施。思考力・国語力を中心に「学ぶ楽し
さ」を育み「学習
の仕方」を身に付
けることに重点を
置き、オリジナル
教材で花まる学習
会の講師が学習指
導をします。



ロボット教室

頭

月、金曜日14:40～、月2回実施。ロボットク
リエイター高橋智隆氏が監修したオリジナル
教材を使い、ロボッ
ト作りをします。
クリエイティブな
発想や創造力、個
性が育まれ「論理
的に考える力」が
身につきます。



サイエンスゲーツ

頭

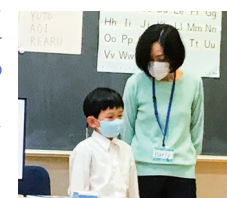
月、金曜日14:40～、月2回実施。身のまわり
にあるもの・ことをテーマに、物理・化学・生物・
地学・工学の幅広
い分野における子
どもたちの好奇心
を引き出しながら、
探究するクリエイ
ティブマインドを
養います。



ECC英会話教室

頭

毎週火曜日(15:30～16:30)に実施。ECC英
会話教室の指導者が「聞く・話す・読む・書く」
の4つの力をバラ
ンスよく身につけ
させます。英語の
楽しさに触れ、自
発的な発話ができ
るようにします。



絵画教室

心

毎週火曜日(1・2年生14:40～15:40、3～6
年生15:40～16:40)に実施。美術大学を卒
業した講師が指導
に当たります。様々
な作品創作を行い、
作品を展示してい
ます。絵画を通し
て、情操の発達を
養います。



ピアノ教室

心

毎週1回実施、音楽大学ピアノ科を卒業した講
師の個別指導です。水、木、金のクラスに分か
れ、個別指導の時
間にレッスンを受
けます。豊かな情
操の発達を養いま
す。学年末に発表
会を行っています。



茶道教室

心

週1回(木か金)、2年生以上を対象に実施。裏
千家の指導資格をもった先生が指導に当たり
ます。茶道の精神
に触れ、日常の礼
儀作法の基本を身
につけるとともに、
集中力を養うこ
とを目標にして
います。



水泳教室

体

月(1年生14:40～15:40、2～6年生15:40
～16:40)か金(全学年15:40～16:40)の
週1回、全学年を
対象に実施。日本
水泳連盟指導員の
資格を有する責任
者と経験豊富な
コーチが指導に当
たります。



体操教室

体

毎週水曜日(全学年15:40～16:40)に実施。
日ごろから児童の体育指導に慣れている体育
の専門指導員が指
導に当たります。
柔軟で俊敏性のある
身体を習得を図
ります。年度末に
学習発表会を行っ
ています。



※各講座の曜日や時間は、受講者数などにより変更になる場合があります。

学園生活

制服紹介



夏服



ポロシャツ

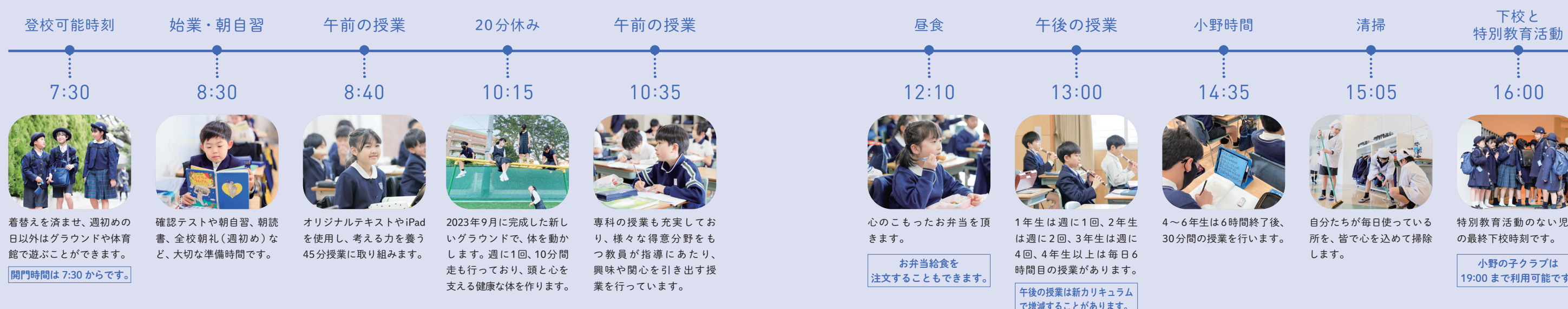


冬服



ランドセル

1日の流れ



1年の流れ

・英語検定、数学検定、漢字検定も学内で準備し受験できます。



施設紹介

安全対策

本校は高台の閑静な地に校地12,000㎡を有しています。品川区のハザードマップでも極めて安全な地域として指定されています。



防犯

- 24時間体制で学園の正門に守衛を配置。
- 防犯カメラ、非常通報装置完備。
- 大井警察と職員室とのホットラインを開設。
- 大井警察と協働で年1回の防犯訓練実施。

防災

- 学期毎に避難訓練・防災訓練の実施。
- 災害対策の授業をオリジナルの学習指導案で実施。
- 温かい防災食も全児童分備蓄。
- 防災ヘルメット(1～4年) 防災頭巾(5～6年)を座席に準備。
- 防災グッズ(水500ml 3本・パン3食分・防災シート・携帯用トイレ・ナップサック)を全児童分備蓄。
- プールの水を飲料水にできる装置完備。

連絡

- 家庭への緊急連絡はメール連絡網と本校ホームページ「緊急・災害時のお知らせ」の2系統。
- 保護者同意のもとに、非常時の連絡手段として、携帯電話の所持を許可。
- ICタグを持った児童が校門を通過すると、登下校確認通知メールが保護者に配信されます。

グラウンド



第2体育館



理科室



ICT設備



図書室



小野学園80周年記念講堂



温水プール



音楽室



自然再生観察園(大井町)



品川翔英セミナーハウス(山中湖)

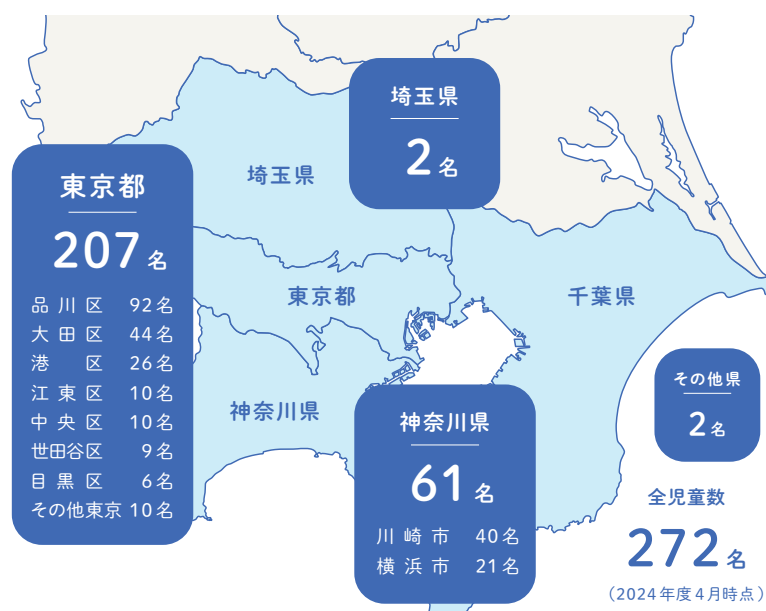


通学について

近隣から徒歩やスクールバスを利用して来られる方、また公共交通機関を利用して来られる方がいます。時間の規定は特にありませんが、約1時間を通学圏内の目安にしています。公共交通機関の利便性が高まり、児童は東京都内はもとより、埼玉県、神奈川県からも通学しています。JR大井町駅からはスクールバスで学校まで来ることができます。

通学圏内

JR大井町駅、東急大井町駅、JR西大井町の三駅を利用できることで、通学圏の幅が広がります。



主な所要時間(分)

JR 湘南新宿 ライン	浦和 (42)	新宿 (16)	渋谷 (10)	西大井	品川翔英小学校
相鉄線	海老名 (45)	二俣川 (30)			
JR 京浜東北線	有楽町 (15)	品川 (4)	大井町		
東急 大井町線	二子玉川 (20)	自由が丘 (15)			

スクールバス

5系統の送迎スクールバスを運行しています。利用者の安心のためにも、安全を第一にバス停や運行経路を決定し、ご家庭のご協力を得て、運行しています。

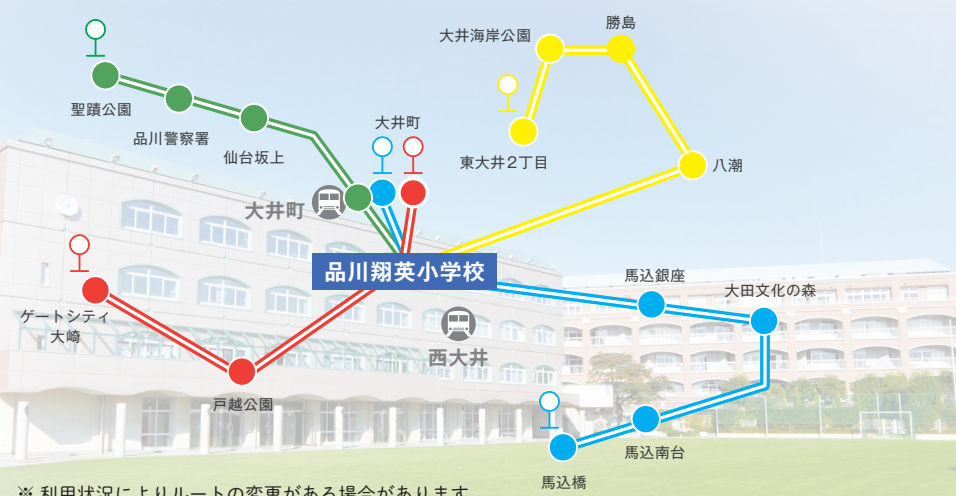
JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線「大井町駅」、「立会川」、「青物横丁」、「馬込」、「大崎」方面までの5系統の送迎スクールバスを運行しています。

- 大井町駅方面
- 立会川方面 (黄バス)
- 青物横丁方面 (緑バス)
- 馬込方面 (空バス)
- 大崎方面 (赤バス)

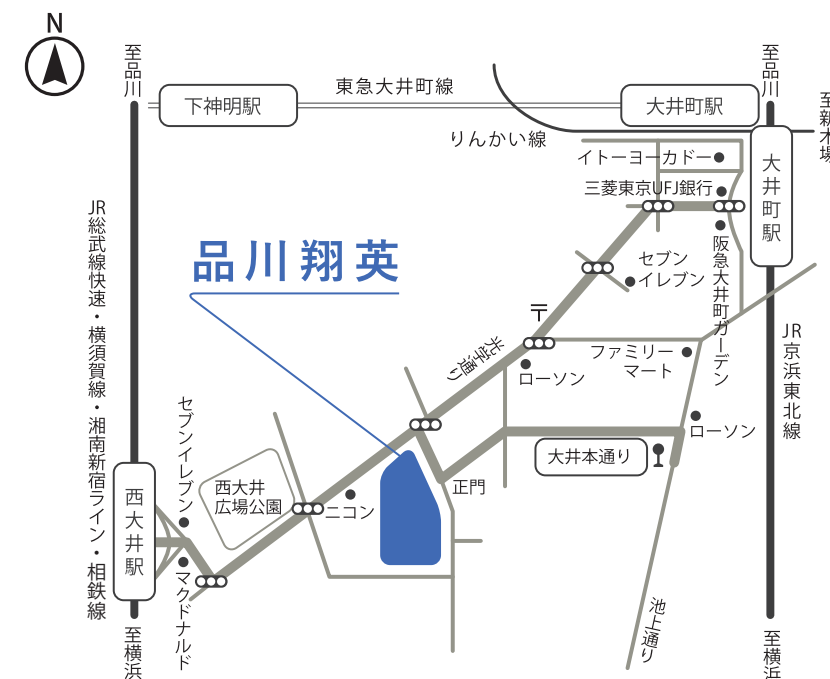
スクールバス維持費 (2024年度参考)

片道だけの利用 (登校時または下校時)	3,000円
往復乗車	6,000円

※ 利用状況によりルートの変更がある場合があります。



アクセスマップ



- 最寄駅・バス停より
- ◆ 大井町駅 徒歩10分
 - ◆ 西大井駅 徒歩5分
 - ◆ 大井本通りバス停 徒歩5分